



第 15 回

日本褥瘡学会 在宅褥瘡セミナー秋田県

2025 年 10 月 19 日(日) 12:00~16:00

受付開始 11:00~

企業展示 11:00~16:00 頃迄

会場：さきがけホール

第 15 回「日本褥瘡学会在宅褥瘡セミナー秋田県」のご案内

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、今年も“日本褥瘡学会第 15 回在宅褥瘡セミナー秋田県”を開催する運びとなりました。

コロナの感染法上分類が 5 類に引き下げられたとはいえ、インフルエンザ等の感染症の脅威は常にあり、それに伴い褥瘡発生リスクも高まっているのが現状です。在宅における褥瘡の予防及び早期ケア・治療はますます重要な役割を担っています。

今年の講演は、皆様からの要望のあった、症例を踏まえた褥瘡ケアとお薬の講演を企画致しました。皆様の在宅での実践に役立たせていただける内容ではないかと考えております。

また、今年は新たに“WOC 相談コーナー”を設けて、皆様にお応えしていきます。

皆様、多数のご参加をお待ちしております。

日本褥瘡学会在宅褥瘡セミナー秋田県世話人

早川眼科伊奈皮ふ科医院 院長 伊奈 慎介

アルテンハウゼ手形住吉町 WOC 武田 美幸

定 員 : 80 名

対 象 : 褥瘡ケアに携わる全ての医療・介護従事者など

主 催 : 日本褥瘡学会

資料代 : 2,000 円 ※当日、受付でお支払いください。

申込方法 : 下記 URL または QR コードより申し込みください

<https://forms.gle/5M9uNcZgfdExh9K49>



申込〆切 : **2025 年 9 月 30 日(火) 12:00**

『お問い合わせ先』

第 15 回秋田県在宅褥瘡セミナー事務局

J A 秋田厚生連 能代厚生医療センター 褥瘡対策室 佐々木 伸子

e-mail : jokuso@yamamoto-hosp.noshiro.akita.jp

☎ 090-7565-3061 (当日連絡可)

セミナープログラム

時間	内容	担当
11:00~11:55	開場：受付開始 WOC 相談コーナー開始 ●企業展示開始	WOC 相談コーナー ・飛澤 貴子 WOC ・武田 美幸 WOC
11:55~12:00	事務局連絡・開会挨拶	挨拶：世話人 伊奈 慎介 Dr.
12:00~12:40	講演 1 (40 分) 在宅褥瘡予防～やさしいスキンケア	学校法人日本赤十字学園 日本赤十字東北看護大学 皮膚・排泄ケア認定看護師 足田 由香 先生 座長 安保 明子 WOC
12:40~13:20	講演 2 (40 分) 褥瘡ケアのモノ・ワザ・コツ	秋田大学医学部附属病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 山田 泰子 先生 座長 内藤 真奈美 WOC
13:20~13:50	休憩 (30 分) ●企業展示をご覧ください ●WOC 相談コーナー	
13:50~14:30	講演 3 (40 分) こんな褥瘡どうする？-褥瘡ケアの実際	市立横手病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 佐藤 美夏子 先生 座長 猿田 真紀子 WOC
14:30~15:30	講演 4 (60 分) 今日からできる！おくすりから見る褥瘡ケア	秋田大学医学部附属病院 薬剤師 阿部 史葉 先生 座長 伊奈 慎介 Dr.
15:30~	閉会挨拶・閉会 ●16 時頃迄、企業展示があります	挨拶：世話人 伊奈 慎介 Dr.

※ 参加証は、セミナー終了後に受付でお渡しします。

忘れずにお受け取り下さい！

会場案内

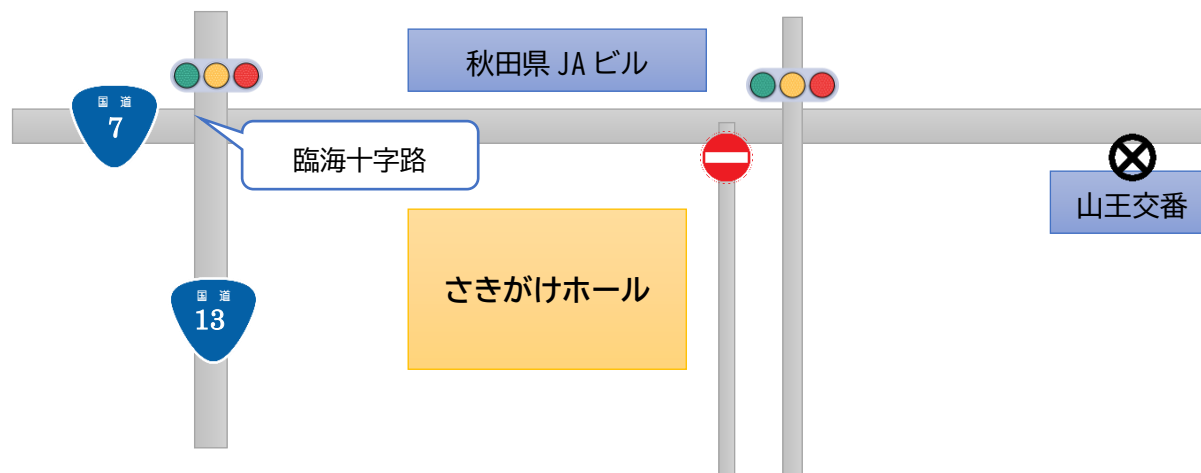
※館内での食事は不可ですが飲物程度は可能です。

さがけホール

秋田市山王臨海町 1 - 1 (秋田魁新報社 1 階)

↓こちらからもアクセスできます↓

<https://www.mapion.co.jp/m2/39.718369782943064,140.08804319339023,17/layer=mapDeka>



【タクシー】

秋田駅西口より約 15 分

【バス】

1. 秋田魁新報社まで【乗車口】秋田駅前西口～【下車】山王交番前、徒歩約 3 分
 2. 秋田駅まで【乗車口】臨海十字路 (JA ビル前)～【下車】秋田駅西口
- ※路線名・バス時刻などは[秋田中央交通ホームページ](#)などでご確認ください。

【車】

秋田中央 IC より約 30 分 (県道を秋田駅方向へ進み、秋田中央道路を經由、臨海十字路手前を左折)
秋田南 IC より約 30 分 (国道 13 号線を土崎方向へ進み、臨海十字路を右折)

※駐車場はございますが、駐車台数が限られているため、なるべく公共交通機関をご利用ください



日本褥瘡学会在宅褥瘡予防・管理師を取得しよう！

日本褥瘡学会では、褥瘡に関する予防、医療の進歩を促し褥瘡医療の水準を向上させ、国民の福祉に貢献することを目的として、認定制度を設けております。認定資格の一つに日本褥瘡学会在宅褥瘡予防・管理師（以下在宅褥瘡予防・管理師と略記）があります。これは在宅療養における褥瘡の予防、治療の啓発、向上をはかるために別に定める日本褥瘡学会認定師（以下認定師と略す）と連携を保ちながら、在宅における褥瘡の予防、治療の向上をはかることを役割としています。

申請資格は、

- 1) 看護師、医師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、作業療法士、介護福祉士の免許を有し、免許証取得後 4 年以上を経過していること。
- 2) 資格申請時に日本褥瘡学会正会員であること。
- 3) 2 年以上在宅療養に従事し、褥瘡の予防および医療に関与していること。
- 4) 在宅褥瘡セミナー（6 時間）を 1 回または在宅褥瘡セミナー（3 時間）を 2 回受講し、受講証明証（参加証がこれに相当します）を提出すること。などが主な要件となります。詳しくは日本褥瘡学会HPをご覧ください。